

Environment Information


Aras Innovator Community Projects


Description

⚙ What is "Environment Information"

- Aras Innovatorの開発者・ユーザー側の視点に立つての機能として、「環境通知」機能を実装しています。
- 画面上部のツールバーに「環境通知」のアイコンを新規に追加しており、マウスカーソルを重ねることでポップアップに環境詳細情報を表示します。
- また、「メイン画面」や、「アイテムの詳細画面」の両方に環境情報アイコンが設定された背景色で表示することができ、一目で環境を確認することができます。これにより各環境や、各ログインユーザの開発や検証の際にミスを減らすことができます。

⚙ Currently supported browsers and Aras Innovator Version are?

ArasInnovator Ver	Ver11 SP5	Ver11 SP6
	—	○

Browser Ver			
	Internet Explorer11	Firefox 38 ESR	Chrome 48

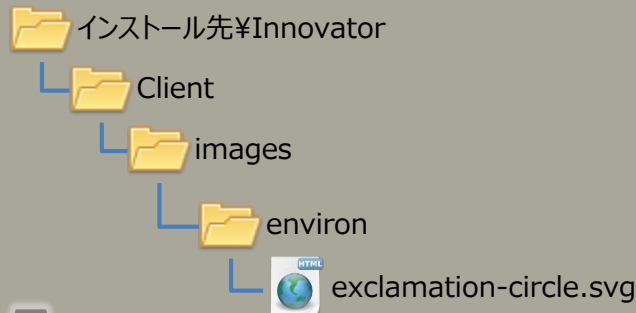
Environment Information

Aras Innovator Community Projects

Deploy documentation

- ⚙ (1) Client フォルダ以下を、Aras Innovator のClientフォルダ以下にコピーします。
- ⚙ (2) Packages フォルダ以下の パッケージを Aras Innovatorにインポートします。
インポートは、Aras Innovatorのユーティリティツールを使用してください
- ⚙ (3) LanguagePackManagementUtilityを利用し、日本語対応を行います。
- ⚙ (4)必要に応じて、アイコンを表示させたいメンバーを開発用のグループアイデンティティ「Ext Development Tool」に設定してください。

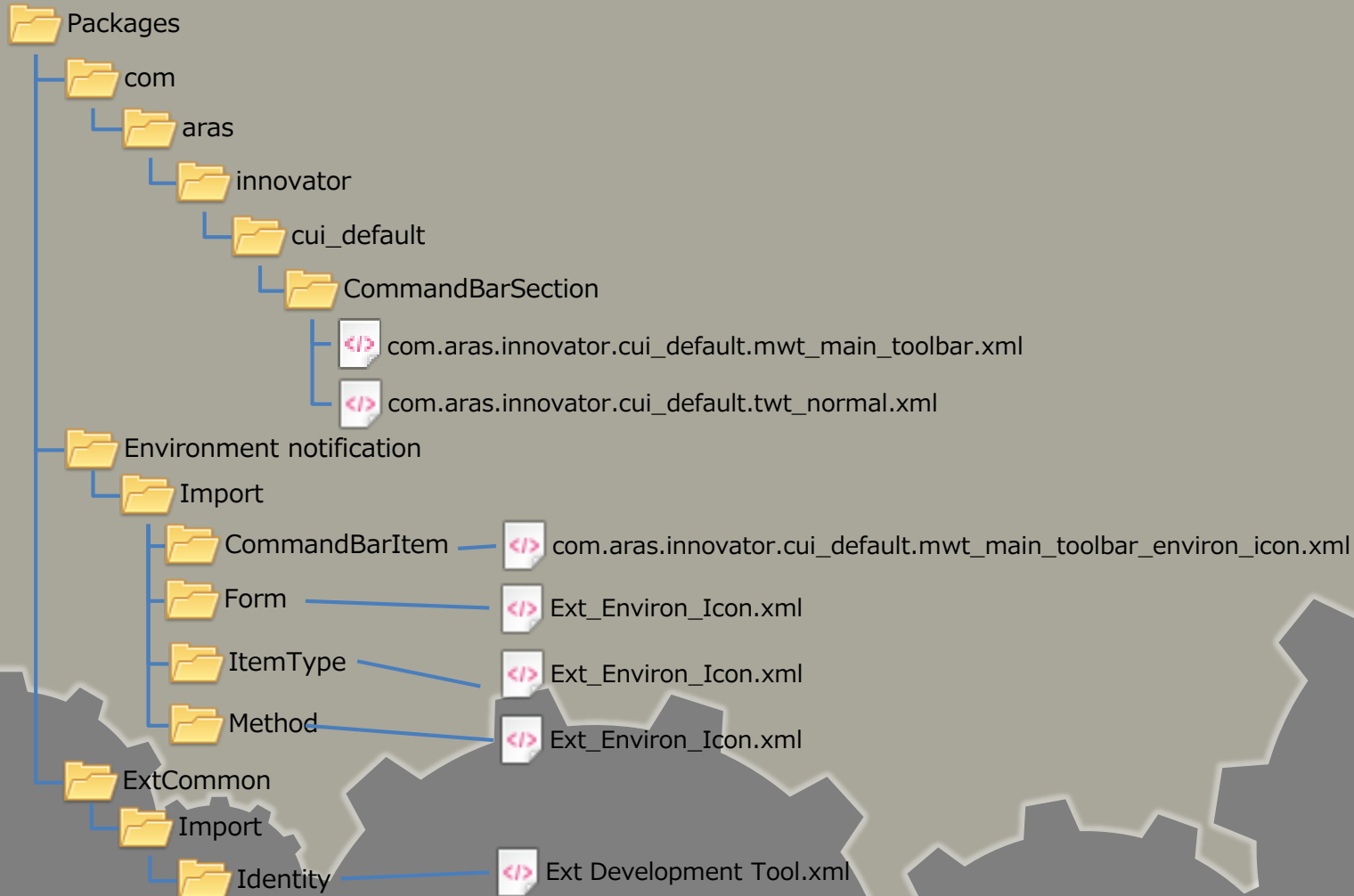
Folder layout



Environment Information

Aras Innovator Community Projects

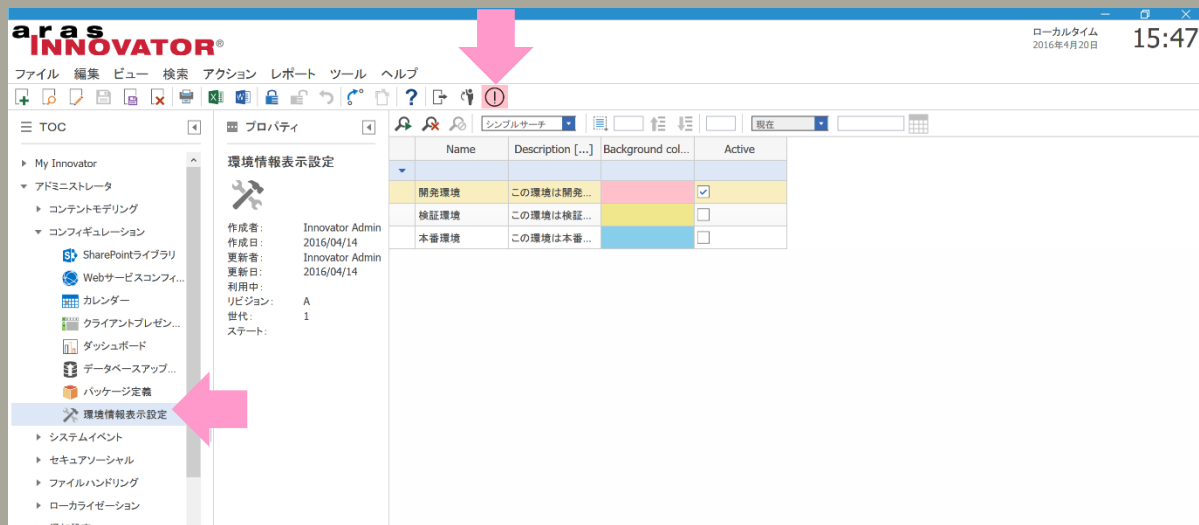
Package layout



Environment Information

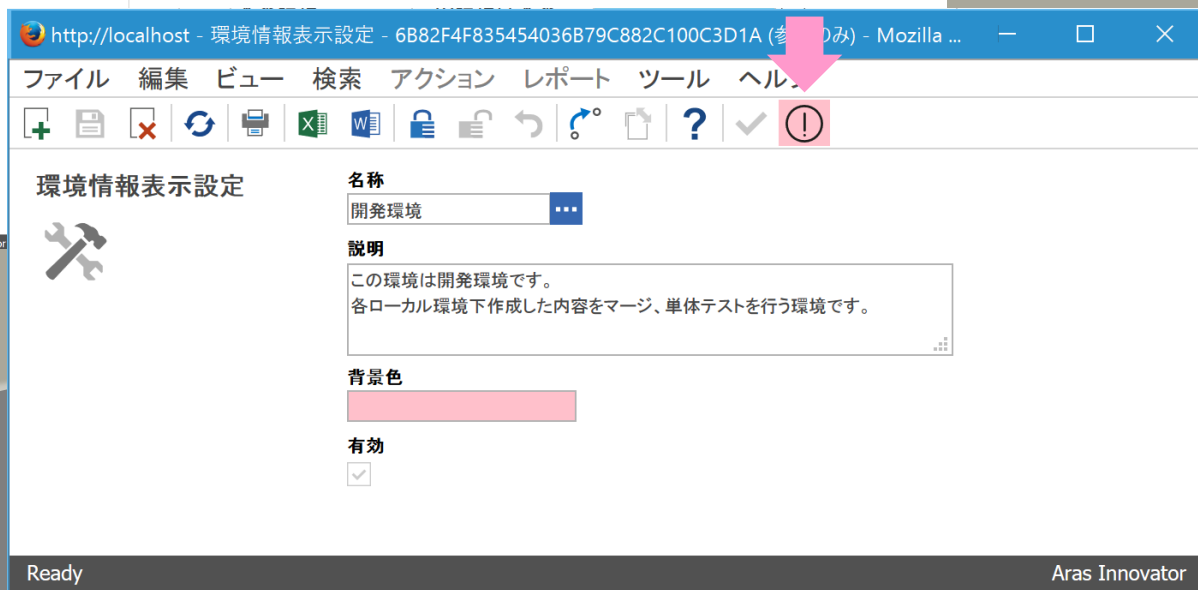
Aras Innovator Community Projects

Screen Shot



アドミニストレータ->コンフィギュレーション->環境情報表示設定より、各環境の表示内容の設定を行えます。

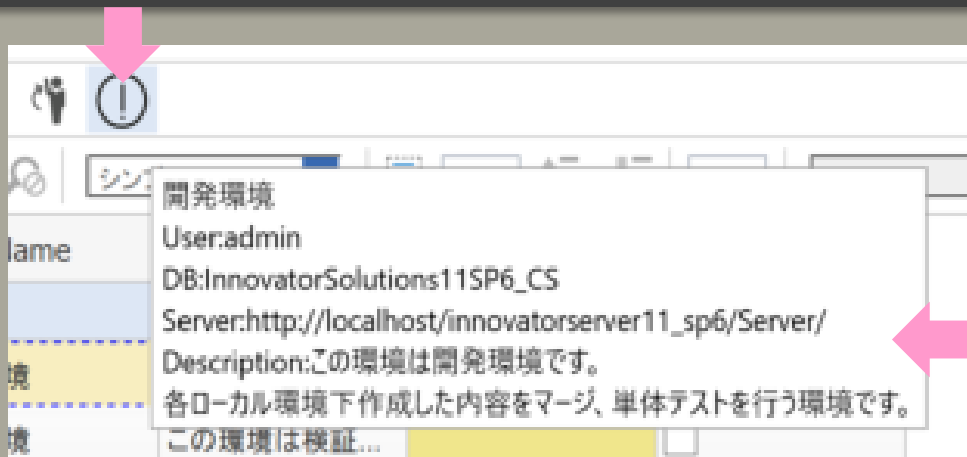
表示される内容は、「環境の名前」、「ログインユーザ」、「ログインDB」、「ログインURL」、「環境の説明文」が表示されます。



Environment Information

Aras Innovator Community Projects

Screen Shot



左図のように、ツールバーのアイコンにマウスを重ねると、環境情報を確認することができます。

この機能を利用し、開発環境、検証環境、本番環境の“環境情報内容”を用意しておき、表示したい環境情報の「有効(Active)」にチェックを入れると、各環境下で表示内容を切り替えることができます。

環境毎の情報をさらに細分化することで、DB毎の環境情報を表示するようなことにも使って頂けます。

この機能は、Aras Innovato11SP6の新機能である「コマンドツールバー」の設定機能により、アイコンの制御を実装していますので、開発用のグループアイデンティティ「Ext Development Tool」に配属しているアイデンティティのみ、この「環境通知」のアイコンが表示される仕組みとなっております。

Environment Information

Aras Innovator Community Projects

Future

- ⚙ Release Version
 - 1.00 New Release(May 18, 2016)
- ⚙ Additional Future functions
 - Not scheduled

Contact Us

- ⚙ NEOSYSTEM Co.,Ltd
- ⚙ <http://www.neosystem.co.jp>